

在宅医療・介護連携推進事業の取組み状況

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- ・ **第4回 医療介護資源情報ワーキンググループを2019年2月20日(水)に開催しました。**
市内の医療・介護サービス提供機関一覧の調査項目や更新等について協議しています。

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- ・ **第3回 在宅医療・介護連携部会を2019年2月5日(火)に開催されました。**
医療介護連携ルール及び情報共有ツール作成ワーキンググループで協議された「医療・介護連携手帳」、「医療介護連携マナー」と今後のスケジュール等について報告しています。
- ・ **第Ⅱ期第2回 苫小牧市地域ケア推進会議を2019年3月19日(水)に開催されました。**
医療介護連携のための手帳とマナーについて報告し承認されました。

(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ・ **第3回 医療介護連携ルール及び情報共有ツール作成ワーキンググループを2019年1月9日(水)に開催しました。**
情報共有ツールとして、「医療・介護連携手帳」の掲載内容と運用、医療介護連携ルールの基盤となる「医療介護連携マナー」について協議しています。

(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

苫小牧市医師会では在宅医療推進委員会を設置し、在宅医療支援体制構築に向けて協議されています。第5回目は11月9日、第6回目は2月19日に開催され、「医療・介護連携手帳」、「在宅患者入院支援のしくみ」の試験運用、在宅医療研修会について報告及び協議されています。

(カ) 医療・介護関係者の研修

本事業における多職種研修会を2018年6月と10月に開催しました。